

編集後記

世界経済を支えてきたアメリカ経済にも少し変化が起こり始めたようです。8月31日にはニューヨーク株式市場の株価が史上2番目の下落を経験しましたが、翌日には少し値が上がりました。ルーブル切り下げに追い込まれたロシアの経済改革を支持するアメリカ経済への信頼が揺らいだせいか、日本の円は少し上がりましたが、東京株式市場の株価は一進一退で景気回復を思わせるほどの上がり方は示していません。そんなとき、北朝鮮の弾道ミサイル・テコドンが日本上空を横切って、東北地方三陸沖の太平洋に弾道部分が落下しました。世界経済にもリスクあり、世界平和にもリスクあり。地球に住む全ての人々は結局将来何が起こるか分からない不確実性のもとで暮らさざるを得ません。でも、将来何が起こるか分からないので、昨日寂しいことや悲しいことが起こっても、明日に希望を持って、人は生きていけるのでしょう。人生、苦あれば楽あり。長生きする幸せがより多くの人々に享受できる仕組みを作るために、個人も社会もいろいろ工夫をしてきました。その一つが、老後の所得保障手段としての年金制度です。将来に対する不確実性が認識される中で、望ましい年金制度を作って、一人でも多くの人が満足の出来る老後を送れるようにするための努力は、より一層価値あるものになると思われれます。今回の特集「経済学者からみた年金改革論」も、読者の皆様にとって価値あるものとなることを期待しています。

(YK)

編集委員長

塩野谷祐一 (国立社会保障・人口問題研究所長)

編集委員

井堀利宏 (東京大学教授)

岩村正彦 (東京大学教授)

岩本康志 (京都大学助教授)

漆博雄 (上智大学教授)

遠藤久夫 (学習院大学教授)

貝塚啓明 (中央大学教授)

城戸喜子 (慶応義塾大学教授)

小林良二 (東京都立大学教授)

佐野陽子 (東京国際大学教授)

高木安雄 (仙台白百合女子大学教授)

平岡公一 (お茶の水女子大学助教授)

宮澤健一 (社会保障制度審議会会長)

阿藤誠 (国立社会保障・人口問題研究所副所長)

姫野孝雄 (同研究所・総合企画部長)

府川哲夫 (同研究所・社会保障基礎理論研究部長)

尾形裕也 (同研究所・社会保障応用分析研究部長)

編集幹事

増田雅暢 (同研究所・総合企画部第1室長)

福田素生 (同研究所・社会保障基礎理論研究部第1室長)

金子能宏 (同研究所・社会保障応用分析研究部第3室長)

角田由佳 (同研究所・総合企画部研究員)

丸山桂 (同研究所・社会保障基礎理論研究部研究員)

泉田信行 (同研究所・社会保障応用分析研究部研究員)

季刊**社会保障研究** Vol. 34, No. 2, Autumn 1998 (通巻141号)

平成10年9月25日 発行

編集

国立社会保障・人口問題研究所

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1丁目2番3号

中央合同庁舎第5号館別館8階

電話 (03) 3595-2984

制作 (株) UTP 制作センター